

「予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議

「予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議を次のとおり提出する。

令和5年3月22日提出

提出者 神戸市議員

松本 のり子	森本 真	大かわら 鈴子
山本 じゅんじ	西 ただす	味口 としゆき
今井 まさこ	朝倉 えつ子	

「予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議

予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算については、市長は、次のとおり編成替えを実施するとともに、関連する予算第4号議案 令和5年度神戸市国民健康保険事業費予算、予算第10号議案 令和5年度神戸市介護保険事業費予算、予算第12号議案 令和5年度神戸市空港整備事業費予算及び予算第16号議案 令和5年度神戸市港湾事業会計予算についても、予算第1号議案の編成替えに伴い、必要な編成替えを行い再提出することを求める。

一般会計

歳入

- 1 市税を1,239,200千円増額する。
  - (1) 市民税・個人を、個人市民税均等割の増税の中止により302,400千円減額する。
  - (2) 固定資産税・固定資産税及び都市計画税・都市計画税を、神戸エンタープライズゾーン及び神戸国際経済ゾーンの市税の不均一課税を廃止することにより合わせて1,410,000千円増額する。
  - (3) 事業所税・事業所税を、神戸エンタープライズゾーン及び神戸国際経済ゾーンの市税の不均一課税を廃止することにより131,600千円増額する。
- 2 繰入金を5,800,000千円増額する。
  - (1) 特別会計繰入金・新都市整備事業会計繰入金を、財源対策として2,470,000

千円増額する。

- (2) 基金繰入金・基金繰入金を、財源対策として財政調整基金繰入を増額することにより3,330,000千円増額する。

- 3 市債を6,078,550千円減額する。

#### 歳出

- 1 議会費を6,720千円減額する。

- (1) 議会費・議員費を、費用弁償の廃止により6,720千円減額する。

- 2 総務費を4,479,638千円減額する。

- (1) 総務費・総務管理費を、本庁舎再整備関連事業で1,087,400千円、本庁舎2号館再整備で169,238千円、合わせて1,256,638千円減額する。

- (2) 企画費・行政調査費を、神戸空港の需要拡大に向けた調査で10,000千円、王子公園の再整備で94,450千円、神戸医療産業都市の推進で3,118,550千円、合わせて3,223,000千円減額する。

- 3 市民費を3,913,629千円減額する。

- (1) 市民費・市民文化費を、新・神戸文化ホール整備で3,836,500千円減額する。

- (2) 市民費・図書館費を、三宮図書館の再整備で30,400千円減額する。

- (3) 市民費・男女共同参画費を、同性パートナーシップ制度を創設し、ジェンダー平等を総合的に推進するため734千円増額する。

- (4) 市民費・スポーツ振興費を、王子公園の再整備で47,463千円減額する。

- 4 民生費を5,200,000千円増額する。

- (1) こども家庭費・こども医療費を、高校卒業までの医療費を全額助成するため2,200,000千円増額する。

- (2) 民生施設整備費・児童福祉施設整備費を、待機児童解消に向けて保育所整備助成を増額するため900,000千円、公立保育所を増設するため1,000,000千円、児童館を整備するため600,000千円、合わせて2,500,000千円増額する。

- (3) 民生施設整備費・老人福祉施設整備費を、入居待機者の解消に向けて特別養護老人ホーム等の整備に対する助成を拡大するため500,000千円増額する。

- 5 衛生費を2,500,000千円増額する。

- (1) 衛生総務費・職員費を、保健所及び衛生監視事務所の職員を増員するため

400,000千円増額する。

(2) 衛生総務費・衛生総務費を、新型コロナウイルス感染症対策に伴う地域医療機関への支援金を創設するため2,000,000千円増額する。

(3) 公衆衛生費・保健予防費を、新型コロナウイルス対策に伴う保健所検査体制の充実のため100,000千円増額する。

6 環境費を100,000千円増額する。

(1) 環境総務費・環境総務費を、原子力や石炭火力発電に頼らない地域分散型エネルギーへの転換を調査し、及び補助モデル事業を実施するため100,000千円増額する。

7 商工費を2,448,271千円増額する。

(1) 商工振興費・商工振興費を、物価高騰に直面する小規模自営業者に対する支援金の創設のため2,800,000千円、店舗リフォーム助成制度を創設するため300,000千円、合わせて3,100,000千円増額するとともに、新産業の育成・集積、企業誘致の推進等で636,729千円減額する。

(2) 貿易観光費・貿易振興費を、外国・外資系企業の誘致で15,000千円減額する。

8 土木費を3,692,380千円減額する。

(1) 道路橋梁整備費・調査費を、王子公園の再整備（調査・検討）で46,000千円減額する。

(2) 道路橋梁整備費・広域幹線道路対策費を、大阪湾岸道路西伸部関連事業で200,000千円減額する。

(3) 道路橋梁整備費・道路改良費を、大阪湾岸道路西伸部の整備で1,600,000千円、都心・三宮再整備関連で825,500千円、磯上公園周辺道路で134,000千円、合わせて2,559,500千円減額する。

(4) 公園緑地整備費・公園整備費を、須磨海浜公園の再整備関連で467,880千円、王子公園の再整備（調査・検討）で20,000千円、東遊園地の再整備で159,000千円、磯上公園の再整備で240,000千円、合わせて886,880千円減額する。

9 都市計画費を6,398,760千円減額する。

(1) 都市計画総務費・都市計画総務費を、郊外住宅近接型の小規模公共施設誘

致支援事業の創設のため100,000千円増額するとともに、新たなバスターミナルの整備で3,042,970千円、「えき≈まち空間」等の事業の推進で1,968,700千円、都心からウォーターフロントの回遊性向上で59,500千円、本庁舎2号館の再整備で1,206,590千円、合わせて6,277,760千円減額する。

(2) 街路事業費・街路築造費を、須磨多聞線で221,000千円減額する。

10 住宅費を500,000千円増額する。

(1) 住宅総務費・建築指導費を、民間住宅のリフォーム助成制度を実施するため500,000千円増額する。

11 教育費を7,610,211千円増額する。

(1) 教育総務費・奨学援助費を、学生への就学継続のための給付型奨学金を創設するため700,000千円増額する。

(2) 小学校費・教職員費を、小学校全学年で35人学級を実施することによる教員の配置のため860,000千円増額する。

(3) 中学校費・教職員費を、中学校1年生で35人学級を実施することによる教員の配置のため390,000千円増額する。

(4) 社会教育費・水族園費を、水族園の再整備で801,189千円減額する。

(5) 社会教育費・動物園費を、王子動物園のリニューアル（調査・検討）で78,600千円減額する。

(6) 体育保健費・学校給食費を、学校給食費を無償にするため3,330,000千円、中学校給食親子方式の対象拡大のため210,000千円、合わせて3,540,000千円増額する。

(7) 学校建設費・小学校建設費を、少人数学級実施による学級増対策のため2,200,000千円増額する。

(8) 学校建設費・中学校建設費を、少人数学級実施による学級増対策のため800,000千円増額する。

12 諸支出金を1,534,577千円減額する。

(1) 繰出金・国民健康保険事業費へ繰出金を、国民健康保険料を減額するため35,000千円増額する。

(2) 繰出金・介護保険事業費へ繰出金を、介護保険料を減額するため15,000千

円増額する。

(3) 繰出金・空港整備事業費へ繰出金を、神戸空港の国際化関連事業を中止するため1,445,577千円減額する。

(4) 繰出金・港湾事業会計へ繰出金を、大阪湾岸道路西伸部の整備促進の中止により139,000千円減額する。

13 予備費を500,000千円減額する。